

第40回記念 利根町民納涼花火大会

8月19日(土)
利根川栄橋下河川敷
18:00 ~ 21:00
(荒天順延)

場所 利根川栄橋下河川敷
駐車場 利根町役場・利根緑地運動公園
駐輪場 常陽銀行利根支店・すこやか交流センター

当日音声案内
☎ 0180-99-3590
(一部携帯電話からのご利用は
できません。)

【注意】当日、会場周辺の道路は17:50~21:30の時間帯で交通規制が行われます。混雑が予想されますので、会場へお越しの際は、臨時町内巡回バスをご利用ください。(時刻表は、各戸配布で別途お知らせします。)

☎ 利根町観光協会(役場経済課内) ☎ 68-2211 (内線322)

夏の夜空を彩る美しい 大輪の花火

利根町の夏の風物詩「利根町民納涼花火大会」が、今年も8月19日に利根川栄橋下河川敷で盛大に開催されます。おかげさまで今年の花火大会は、第40回の節目を迎えることとなりました。

これを記念して、今年は、例年よりも多くの打ち上げ花火をご用意して、皆さまをお待ちしています。

また、会場内では、よしもと茨城県住みます芸人として活躍中のお笑いコンビ「オスペンギン」によるお笑いライブやトークショーのほか、利根町観光協会イメージキャラクター「とねりん」の可愛い盆踊りソング「とねりん音頭」も初披露されますので、ぜひみなさんも踊りを覚えて会場と一緒に踊りましょう！

そして、会場内では、昨年大好評だった「ゆかたde撮影会」が今年も実施されますので、ぜひ浴衣を着てご来場くださいね！



第40回 町民納涼花火大会 プログラム

- 18:00 ~ 開会
利根地固め唄(利根地固め唄保存会)
フリフリグッパ(利根フリフリクラブ)
「オスペンギン」お笑いライブ
 - 19:00 ~ 盆踊り(とねりん音頭 初披露)
 - 19:50 ~ 川施餓鬼(灯ろう流し) / 徳満寺
 - 20:10 ~ 花火打上げ
- ※プログラムは、当日の状況により予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

ゆかたde撮影会 2017

大好評企画！今年もやります！
利根町民納涼花火大会の会場へ、浴衣で来場された方々にモデルとなつていただき、撮影スタッフの写真撮影します。撮影した画像は、町公式ホームページやSNS、広報紙などで紹介し、利根町民の元気な姿を全国に向けてPRいたします。

年齢、性別は問いません。浴衣を着ていれば誰でも参加OKです。是非、ご参加ください！



※小学生以下のお子様は、保護者の同伴が同意が必要となります。また、撮影した画像は町公式 SNS 等へ掲載されますので予めご了承のうえご参加ください。

☎ 企画財政課 シティプロモーション係 ☎ 68-2211 (内線211)

傍聴席

第2回利根町議会定例会



平成29年第2回利根町議会定例会が、6月1日(木)・8日(木)の8日間の日程で開催されました。

今期定例会では、一般会計や特別会計の繰越明許費の報告、また平成29年度一般会計補正予算や工事請負契約の案件が提出され、慎重な審議が行われました。

また一般質問は、3日間の日程で行われ、7名の議員が登壇。町民運動会の活性化対策や小・中学校教員勤務時間の実態把握と改善策、高齢者の運転免許証の返納、利根町の防災計画の内容と自主防災組織などの連携、利根町のライフライン、過疎地域指定、町道の維持管理などについて、活発な質疑応答が行われました。

(詳しくは『とねまち議会だより』をご覧ください)



▶議会定例会の様子

工事請負契約の締結

保健福祉センター改修工事の請負契約締結のため、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」の規定により議案が提案され、承認されたものです。

平成29年度予算を補正一般会計

規定の予算額に補正があり、歳入歳出それぞれ2199万1000円が追加され、総額が53億9417万2000円になりました。

フリフリグッパ体操

「地区運動集会」

来る8月19日(土)の納涼花火大会に、今年もアトラクションとしてフリフリグッパが参加することになりました。これは誰にでもできる簡単な運動で、もの忘れ予防、肥満の解消、骨折や転倒の防止など多くの効果が期待できるユニークな体操です。

当日は筑波大学の先生方も指導にお越しくださいます。私たち利根フリフリクラブと一緒に、元気に踊りましょう。暑さを乗り切るための気分転換にも、ぜひご家族そろっての参加をお待ちしております。



納涼花火大会の様子(2015年)

フリフリ地区運動集会予定			
場所	日程	開催日 (8月23日から9月末日までの予定)	時間・持ち物
利根町公民館	第1・3木曜日	9月7日(木)、21日(木)	午前10時~11時 ・参加無料 ・飲み物、 室内運動靴持参
利根町民すこやか交流センター	第1・3火曜日	9月5日(火)、19日(火)	
利根町生涯学習センター	第2・4水曜日	8月23日(水)、9月13日(水)・27日(水)	
講師 筑波大学 諏訪部先生・越智先生・福家先生			
問い合わせ先: 利根町保健福祉センター ☎ 68-8291			

男女共同参画ってなあに? Part 43

LGBTが認識される社会に

LGBT(エルジービーティー)という言葉は、女性同性愛のレズビアン(Lesbian)、男性同性愛のゲイ(Gay)、両性愛のバイセクシュアル(Bisexual)、性同一性障害を含む肉体と精神の性別が一致しないトランスジェンダー(Transgender)の人々の総称で、それぞれの英語表記の頭文字を組み合わせた造語です。アメリカやヨーロッパで、1990年代半ば頃から特に人権に関わる場面で一般的に用いられるようになり、それぞれの性的な特徴をもつ人を同等に、かつ尊厳をもって総称する言葉として浸透しています。

日本において、2015年に電通総研が約7万人を対象に実施した調査によると、7.6%(13人に1人)がLGBTに該当すると回答しています。現在では、一部の自治体で同性カップルを公的な「パートナー」と認める制度の運用が始まったり、先進企業を中心に性的志向による差別を禁じる社内規定を設けたりするなど、LGBTの方が暮らしやすい社会や職場づくりに取り組む動きも広がりを見せています。



▲利根町図書館にあるLGBT関連図書

さらに、「LGBT」から一歩先に進んだ考え方として、今、国際的に注目されている「SOGI(ソギ) (Sexual Orientation (性的志向: どんな性を好きになるか) と Gender Identity (性自認: 自分の性をどう認識しているか) の頭文字) という言葉があります。“どんな「性的志向」でも「性自認」でも尊重し、認め合っていきましょう”という考え方で、性自認や性的志向にかかわらず、等しく尊重され受容される社会の実現を目指す動きが始まっています。